

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年11月11日

上場会社名 株式会社プラコー 上場取引所 東
 コード番号 6347 URL <http://www.placo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 権田 和睦
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 黒澤 秀男 (TEL) 048-798-0222
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の業績 (平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	1,256	△14.2	12	—	0	—	0	—
25年3月期第2四半期	1,463	27.1	△39	—	△42	—	△56	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
26年3月期第2四半期	0.01		—					
25年3月期第2四半期	△2.10		—					

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	2,325	9.9	231	9.9	231	9.9
25年3月期	2,052	11.3	231	11.3	231	11.3

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 231百万円 25年3月期 231百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,922	△1.0	139	235.6	115	339.0	102	387.3	3.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

※詳細については、添付資料3ページ2の(1)「四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期2Q	27,152,585株	25年3月期	27,152,585株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	46,913株	25年3月期	46,197株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期2Q	27,105,739株	25年3月期2Q	27,107,041株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8
5. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、デフレ脱却に向けた経済政策や金融緩和策などにより、株価の回復や為替相場の円安基調など、景気回復の兆しが見られました。一方で、欧州諸国の債務問題は全体としては鎮静化しているものの、一部の国における長期化や、新興国経済の成長鈍化などによる海外景気の下振れが、わが国の景気を下押しする懸念が残っております。

当社の関係するプラスチック加工業界及び環境関連業界においては、自動車関連を中心とした景気回復の兆しが見られました。しかしながら円安の影響により、原料価格や電気代などが値上がりする一方で、その値上がり分を製品価格へ転嫁することが難しいことなどにより、全体的には厳しい経営環境で推移いたしました。

このような状況下、営業面では、来期納入予定の機械を含め、大型インフレーション成形機を多数受注することができました。また、新型省エネブロー成形機などの当社機械が、経済産業省補助金対象機に認められ、当社顧客が有効に活用頂いた結果、受注の増加につながりました。尚、昨年世界戦略機を目指して完成させた、自動車部品メーカーとの共同開発による「樹脂タンク用小型ブロー成形機」の大型機種については、バージョンⅡと名づけて新たに共同開発を開始いたしました。

また、生産面では、引続き海外生産を増加させることによりコスト低減の推進、生産性の向上に努めましたが、円安による為替差損や海外生産に係る人件費の増加により、利益率が予想を下回りました。

以上の結果、当第2四半期累計期間での売上高は予定より増加しましたが、前期のような大型成形機の売上計上がなかったため12億5千6百万円となり、前年同四半期と比べ2億7百万円減少(前年同四半期比14.2%減)いたしました。利益面につきましては、売上高は予定より増加したものの、クレーム費用、円安による影響、人件費の増加などにより損益が予想を下回ったため、営業利益1千2百万円(前年同四半期営業損失3千9百万円)、経常利益0百万円(前年同四半期は経常損失4千2百万円)となりました。また、有価証券の売却益を計上したことから、四半期純利益0百万円(前年同四半期は四半期純損失5千6百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

流動資産は、前事業年度末に比べて20.9%増加し、1,644百万円となりました。これは主に、現金及び預金が223百万円、受取手形及び売掛金が35百万円、前渡金が20百万円それぞれ増加したことなどによりです。

固定資産は、前事業年度末に比べて1.5%減少し、681百万円となりました。これは主に、有形固定資産が減価償却などにより3百万円、投資有価証券が株式売却などにより3百万円それぞれ減少したことなどによりです。

この結果、総資産は前事業年度末に比べて13.3%増加し、2,325百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べて9.4%増加し、1,221百万円となりました。これは主に、前受金が266百万円増加し、支払手形及び買掛金が134百万円、未払消費税が13百万円それぞれ減少したことなどによりです。

固定負債は、前事業年度末に比べて24.0%増加し、872百万円となりました。これは主に、長期借入金が増加し、退職給付引当金が5百万円減少したことなどによりです。

この結果、負債は前事業年度末に比べて15.1%増加し、2,094百万円となりました。

純資産は、前事業年度末に比べて0.3%減少し、231百万円となりました。これは主に、第2四半期純利益を152千円計上し、有価証券評価差額金が717千円減少したことなどによりです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比べて222百万円増加し、721百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、主に売上債権231百万円の減少であり、仕入債務155百万円、引当金11百万円それぞれ減少しましたが、50百万円の増加(前年同四半期は71百万円の減少)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、主に投資有価証券の売却による収入5百万円であり、有形固定資産取得による支出2百万円がありましたが、1百万円の増加(前年同四半期は14百万円の増加)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、主に長期借入による収入350百万円であり、長期借入金の返済による支出107百万円がありましたが、171百万円の増加(前年同四半期は268百万円の増加)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点において、平成25年11月8日に公表いたしました業績予想に変更はありません。なお、今後の経営環境により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(原価差異の繰延処理)

操業度等の変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産(その他)として繰延べております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	514,665	738,244
受取手形及び売掛金	668,144	703,168
製品	81,175	44,534
仕掛品	49,172	87,802
原材料及び貯蔵品	24,088	25,619
その他	25,294	45,506
貸倒引当金	△2,223	△705
流動資産合計	1,360,317	1,644,170
固定資産		
有形固定資産		
土地	501,000	501,000
その他(純額)	126,509	122,615
有形固定資産合計	627,509	623,615
無形固定資産		
投資その他の資産	11,960	10,004
投資その他の資産		
その他	69,926	62,240
貸倒引当金	△17,680	△14,550
投資その他の資産合計	52,245	47,690
固定資産合計	691,715	681,309
資産合計	2,052,032	2,325,479
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	671,996	537,139
短期借入金	303,552	300,728
前受金	50,037	316,155
未払法人税等	7,722	5,125
引当金	15,079	13,885
その他	68,252	48,614
流動負債合計	1,116,640	1,221,647
固定負債		
長期借入金	597,111	772,520
退職給付引当金	26,233	20,649
繰延税金負債	75,077	75,077
その他	5,185	4,384
固定負債合計	703,607	872,631
負債合計	1,820,247	2,094,279

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,332,945	1,332,945
資本剰余金	131,387	131,387
利益剰余金	△1,359,457	△1,359,304
自己株式	△5,196	△5,215
株主資本合計	99,679	99,813
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△5,021	△5,738
土地再評価差額金	137,125	137,125
評価・換算差額等合計	132,104	131,386
純資産合計	231,784	231,200
負債純資産合計	2,052,032	2,325,479

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	1,463,622	1,256,245
売上原価	1,239,503	975,984
売上総利益	224,119	280,260
販売費及び一般管理費	263,835	267,418
営業利益又は営業損失(△)	△39,716	12,841
営業外収益		
受取利息	689	901
物品売却益	511	316
保険解約返戻金	4,267	—
その他	6,081	948
営業外収益合計	11,549	2,166
営業外費用		
支払利息	10,553	10,579
手形売却損	1,727	815
その他	2,033	2,744
営業外費用合計	14,314	14,139
経常利益又は経常損失(△)	△42,481	869
特別利益		
投資有価証券売却益	—	2,300
特別利益合計	—	2,300
特別損失		
投資有価証券評価損	11,586	—
固定資産除却損	—	159
特別損失合計	11,586	159
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△54,068	3,009
法人税、住民税及び事業税	2,867	2,856
法人税等合計	2,867	2,856
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△56,935	152

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△54,068	3,009
減価償却費	11,240	10,718
引当金の増減額(△は減少)	△14,114	△11,425
受取利息及び受取配当金	△1,432	△1,492
支払利息	10,553	10,579
売上債権の増減額(△は増加)	△191,987	231,092
たな卸資産の増減額(△は増加)	243,393	△3,519
仕入債務の増減額(△は減少)	△58,902	△155,098
その他	△2,105	△19,663
小計	△57,423	64,201
利息及び配当金の受取額	1,432	1,492
利息の支払額	△10,209	△9,700
法人税等の支払額	△5,693	△5,713
営業活動によるキャッシュ・フロー	△71,894	50,279
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	16,001
定期預金の預入による支出	△600	△16,603
有形固定資産の取得による支出	△252	△2,968
投資有価証券の売却による収入	—	5,660
保険積立金の解約による収入	16,455	—
その他	△1,328	△757
投資活動によるキャッシュ・フロー	14,274	1,332
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	73,000	△70,000
長期借入れによる収入	300,000	350,000
長期借入金の返済による支出	△103,384	△107,415
自己株式の取得による支出	△1	△19
その他	△1,246	△1,200
財務活動によるキャッシュ・フロー	268,368	171,365
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	210,747	222,977
現金及び現金同等物の期首残高	140,729	498,464
現金及び現金同等物の四半期末残高	351,477	721,441

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

該当事項はありません。

当第2四半期累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社はプラスチック成形機事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

1 生産実績

当第2四半期累計期間における生産実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門別の名称	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
インフレーション成形機事業	628,847	△15.9
ブロー成形機事業	324,933	△6.3
リサイクル装置事業	70,050	34.9
合 計	1,023,830	△10.7

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 受注実績

当第2四半期累計期間における受注実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門別の名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
インフレーション成形機事業	1,023,087	35.1	724,655	53.7
ブロー成形機事業	878,779	187.9	684,819	195.5
リサイクル装置事業	66,450	8.5	106,900	199.4
合 計	1,968,317	75.2	1,516,374	105.2

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3 販売実績

当第2四半期累計期間における販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門別の名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
インフレーション成形機事業	607,357	△30.3
ブロー成形機事業	361,933	4.0
リサイクル装置事業	95,050	104.2
メンテナンス事業	191,904	△2.7
合 計	1,256,245	△14.2